

OFFICE 365 移行 WITH AP ELEMENTS FLY



移行をもっとシンプルに、もっとスムーズに

AvePoint Elements FLY は、オンプレミスの Exchange・SharePoint・ファイル サーバー、クラウドの Microsoft Teams・Office 365 Groups・BOX・Dropbox・Slack・Google Drive に保存されているコンテンツを、まとめて Office 365 クラウドに移行するためのツールです。

AvePoint Elements FLY は、「複数の場所に散らばってしまったデータをひとまとめにしたい・クリーンアップしたい」「移行までのタイムリミットが迫っている・時間の制約が厳しい」「充分な予算が確保できない」などのお悩みにこたえるツールです。定義済みのマッピング、スケジュール、リアルタイム モニター等の機能で、移行プロジェクトの自動化を実現します。

移行のお悩みをたった 3 ステップで解決



STEP 1 分析

移行プランの質向上

- 移行すべきデータなのか・破棄しても問題ないデータなのかを、移行前に分析・決定
- ・既存の情報アーキテクチャ を分析し、潜在的リスクや失 敗の起こりうる箇所を特定



STEP 2 移行

スムーズでシンプルなデータ移行

- サイト コレクション全体も個別の リスト・ライブラリも、シンプルで簡 単な操作でスピーディーに移行
- ・スケジュール設定とリアルタイム移 行の両方に対応



STEP 3 モニタリング

移行プロジェクト進行状況の把握

- 移行のステータスと進行状況をダッシュボードで把握
- 主要なアクションをレポート化
- 自動アップデートをステークホルダー に直接送信

主要機能

移行前分析

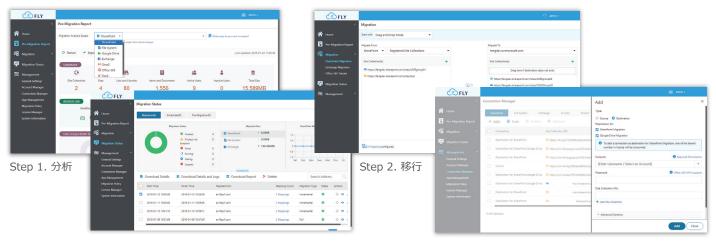
- **リスクの把握:** カスタマイズ Web パーツやサイト テンプレート、Web ページ、グループ等を移行前に検知し、適切なアップデートやマッピング、削除などのアクションを可能にします。
- **移行関連詳細情報の把握:** 既存の情報アーキテクチャ、データ サイズ、ユーザー数、ワークフロー、サイト アクティビティ レベル、カスタマイズ等の詳細情報を分析・見える化します。CSV 形式のエクスポートで、さらに深い分析が可能となります。

移行

- 簡単操作: SharePoint 2007/2010/2013/2016・SharePoint Online・Exchange (オンプレミス・オンライン両方に対応)・ Gmail・IMAP/POP3 メールボックス・Microsoft Teams・Office 365 Groups・Box・Dropbox・Slack・Google Drive・ファイルサーバー等の幅広い元環境から、Office 365 へ簡単操作で移行します。
- **必要なコンテンツのみ移行:** コンテンツのプロパティ・メタデータに基づき、移行先での要不要を判定することにより、必要なコンテンツのみを移行します。
- テナント間移行: SharePoint Online・Exchange Online・Teams・Groups のテナント間移行に対応しています。
- **データ転換:** 既存のセキュリティ・プロパティ・メタデータ・属性を、手動で Office 365 にマッピングします。ユーザー、テンプレート、列、コンテンツ タイプの各マッピングに対応しています。インポート モードの利用により、一括マッピングも実行可能です。
- ベストなタイミングで移行: スケジュールを設定した自動実行とリアルタイム操作の両方に対応しています。

品 モニタリング

- **進行状況トラッキング:** 移行ステータスと進行状況を、移行ダッシュボードで確認可能です。
- 移行プロジェクト検証:移行データの量、サイト・リスト・ライブラリ・アイテム等のコンテンツの数をレポート化します。
- **移行分析データの生成:** ジョブ数やオブジェクト数とステータスなどを含む、移行ジョブの傾向に関連するレポートを生成します。レポートはダウンロードも可能です。
- **移行プロジェクトの見える化:** 移行プロジェクトの実施期間中に、ステークホルダーにメールを自動送信し、関係者が進行状況を常に把握しておける環境をつくります。



Step 3. モニタリング

コネクション マネージャー